

施設名

アルシェクリニック

記載年月

2020年 5月



『施設情報』

アルシェクリニックは、JR大宮駅西口駅前のアルシェビル最上階(8-9階)にあります。H18年11月1日に健診センターが開院し、今年で開院13年目を迎えます。

昨年度、新しい院長をお迎えし、9階フロアを全て健診センターに改装、8階に外来ブースを新設するという大幅リニューアル工事が実施され、新生アルシェクリニックとして2年目の再スタートをしたところです。

健診センターでは、人間ドック・生活習慣病健診・定期健康診断をはじめ、各種健診を実施しており、毎日多くの受診者様にご利用頂いています。昨年、エコー・胃カメラ等を増設し、3Dマンモグラフィー導入など、より一層受診される方々の病気予防と健康維持に貢献できる体制を整えたと同時に、質の向上にも取り組んでおります。

外来では、乳腺専門医による乳腺外科診療や睡眠外来の夜間診療を実施しており、今年度は生活習慣病に特化した内科外来を開設予定です。

住所：埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-1-1 アルシェビル8-9F

『職員構成と業務内容概要』

* 検査科職員数

臨床検査技師12名（常勤7名・非常勤5名／男性0名・女性12名）

* 検査科勤務体系

8:30～17:30（早番あり・遅番なし・待機なし・当直なし）

* 検査科業務内容

腹部・乳腺超音波検査を中心とした生理検査及び尿一般・検体処理等

* 2019年度超音波検査件数実績

22,198件（腹部 13,583件・乳腺 8,615件）

* 超音波診断装置の使用機種・保有台数

Aplio450 :2台、Aplio500 :2台、Xario XG SSA-680 :3台（キャノンメディカル）

『取り組み内容』

これまで同様に乳腺専門外来も週2回診療を実施しており、乳腺超音波検査はスクリーニングから外来での精査まで数多くの症例を経験しています。検査科としてもその分野での質の向上に重点的に取り組んでいます。

一環としてスタッフ教育に力をいれており、専門医立会いによる画像読影や症例検討会を行い、技術・知識の振り返りと定着に努めております。各個人も外部の研修会・学会等に積極的に参加し、自己研鑽に励んでいます。H30年度は、第46回埼玉県医学検査学会で演題「中枢型乳管内乳頭腫の長期経過観察中に浸潤癌と診断された1例」を発表し、優秀発表賞を受賞しました。高い専門性の習得・維持を目指した結果として、以下の認定資格を持った技師が勤務しており、今後も認定試験にチャレンジしていきます。

・日本超音波医学会認定 超音波検査士 消化器:3名 体表:3名 健診:1名

・日本乳がん検診精度管理中央機構 乳房超音波試験 A評価:4名

乳腺領域のみでなく腹部や他領域でも超音波検査の質向上を目指し、皆様方の健康に貢献できるよう検査科スタッフ一同、より一層努力していきます！

